

令和2年度第2回大阪府環境影響評価審査会 議事概要

- 1 日 時：令和2年10月23日（金）14:30～15:40
場 所：OMMビル地下一階 ギャラリー
- 2 出席委員：相原委員、赤尾委員、内田委員、勝見委員、嶋寺委員、高田委員、高橋委員、西野委員、西村委員、道岡委員、若本委員（50音順）
- 3 議 題：
 - （1）会長の選任について
 - （2）枚方京田辺環境施設組合可燃ごみ広域処理施設整備事業に係る環境影響評価準備書の検討結果について
- 4 議事内容：
 - （1）会長の選任について
○勝見委員が会長に選出され、高橋委員が会長代理に指名された。
 - （2）枚方京田辺環境施設組合可燃ごみ広域処理施設整備事業に係る環境影響評価準備書の検討結果について
○事務局から、検討結果（案）の概要を説明した。

<主な質疑応答>

- 【委 員】対象事業実施区域が5万㎡以上と非常に広く、奈良県であれば1万㎡以上の場合には試掘を行います。京都府では事前の確認などがないのか確認してください。
- 【事務局】京都府に確認し、もし奈良県のような基準があれば修正いたします。
- 【委 員】災害廃棄物を6t/日処理するとありますが、それぞれの市の最新の災害廃棄物処理計画に基づいた数値か、確認していただきたい。
- 【事務局】最新の情報を確認いたします。
- 【委 員】排水処理の結果として汚泥が発生したり、有害物質を分離するだけであれば、その有害物質をどうするかという課題があるので、そこもきちんとしていただきたい。
- 【事務局】京都府に確認いたします。
- 【委 員】陸域生態系のコクランについて、移植後に生息可能か長いスパンで考えるべきです。移植後に生息できないかもしれないので、標本を記録することを検討していただきたい。
- 【事務局】京都府に伝えます。
- 【委 員】残土は処分先で環境影響があり得るので、府内で処分するなら検討が必要と考えます。
- 【事務局】大阪府内で処分される場合は行政として対応していきたいと考えます。
- 【委 員】委員会名簿ですが、当初諮問を受けた時期の委員と現在の委員、両方の名簿をつける必要があると思います。
- 【事務局】修正いたします。
- 【会 長】それでは、委員から指摘のあった箇所の修正が一部ございますが、これを修正した後、検討結果の答申とさせていただきたいと思っております。具体的な修正内容の事務局との調整につきましては、私に一任させていただきたいと思っておりますがいかがでしょうか。

（各委員了承）

- 【会 長】ありがとうございます。それでは、お任せいただいたということで、5月27日に諮問を受けました審査会の意見については、検討結果案の修正を行ったうえで大阪府に答申させていただきます。

以上